



まちの



わだいの



冬の寒さを体験 日出町内会で冬季防災訓練

子どもを対象にした日出町内会自主防災組織の冬季防災訓練が3月3日、4日に日出地区ふれあいセンターで行われました。

日出町内会自主防災組織と西野防災士のサポートのもと、子どもたちは避難所用テントやタンポールベッドの組み立て、BOSステレの受信体験、発電機の始動方法、投光器の設置などを体験。また、夕食にはハイゼックス炊飯袋を使ったうどん作りやお菓子の「じゃがりこ」を使ったポテトサラダ作りに挑戦しました。

参加した子どもたちは、冬の避難所での寒さ体験として会場で一夜を過ごしました。翌日の反省会で、子どもたちからは「防災訓練で学んだ

ことを覚え、災害時に役立つ「たい」などの声が届く知識と知恵を身につけること、ものときに役立つことを誓っています。

スキーの各大会で大活躍



全道ジュニアアルペン 訓小2人出場

小樽市の浅里川温泉スキー場で3月4日、5日にスポートハウスカップ争奪全道ジュニアアルペン決勝記録会が開催され、訓小3年の横山祐汰さんと石川運さんが出場しました。横山さんは道東予選会、石川さんは登別予選会でそれぞれ上位10位以内に入賞し、決勝記録会への出場権を獲得しました。力を尽くして滑った2人の、今後の活躍が期待されます。

渡邊さん、全国大会の切符を獲得

岩手県雫石スキー場で3月24日から27日に行われるJOCジュニアオリンピックカップ全国ジュニアスキー競技会の出場報告に、渡邊唯翔さんが3月16日に役場を訪れました。渡邊さんは、北海道選考ランキング第3位になり、全国大会への切符を獲得しました。

町長は「ケガをしないようにがんばってきてください」と渡邊さんを激励しました。



わくわく園

0歳から2歳児 お楽しみ会

わくわく園の園児0歳から2歳児によるお楽しみ会が、3月4日に行われました。園児たちは、歌や遊戯、手遊びをお楽しみ会に訪れた父母やおいちゃん、おばあちゃんに元氣よく披露しました。



わだいの

卒業・卒園おめでとうございます

3月は卒業シーズン。町内では、訓子府高校で1日、訓子府中学校で15日、訓子府小学校で21日、居武士小学校で24日にそれぞれ卒業式が行われ、わくわく園では22日に初めての卒園式が行われました。合わせて150人が卒業（卒園）しました。

卒業生（卒園児）に一人ずつ卒業（卒園）証書が手渡され、在校生（在園児）による贈言言葉や合唱などを受けました。子どもたちは先生や友達との思い出を振り返りながら、学び舎などを後にし、また、わが子の成長に感極まって涙を流す父母の姿も見られました。



大きな期待を胸に巣立つ